

交通事故発生状況（令和8年6月中）

交通事故の特徴

1 発生件数及び負傷者数は増加するも、死者数は減少

令和8年6月末の京都府内の交通事故発生状況は、発生件数1,874件（前年同期比＋88件、＋4.9%）、死者数16人（同比－9人、－36.0%）、負傷者数2,096人（同比＋99人、＋5.0%）です。

2 その他

交通事故死者16人のうち、8人が高齢者です。

亡くなられた方は、自動車乗車中2人、自二車乗車中4人、一般原付車乗車中1人、自転車乗用中が4人、歩行中等が5人となっています。

京都府内の発生状況

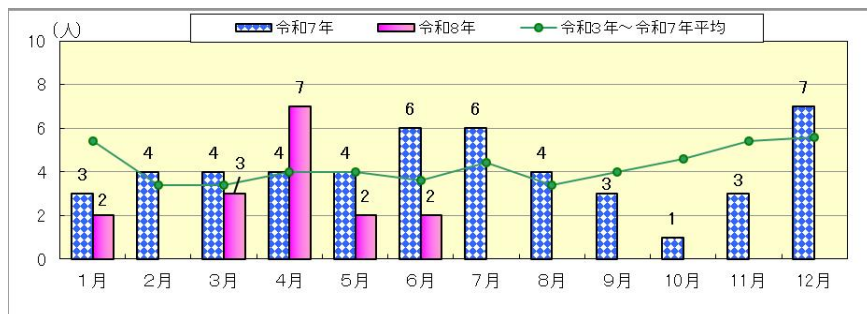
各年6月中

区分／年別	令和6年	令和7年	令和8年	前年同期比	
発生件数	322	280	306	26	9.3%
死者数	5	6	2	-4	-66.7%
負傷者数	346	317	340	23	7.3%

各年6月末

区分／年別	令和6年	令和7年	令和8年	前年同期比	
発生件数	1,941	1,786	1,874	88	4.9%
死者数	22	25	16	-9	-36.0%
負傷者数	2,210	1,997	2,096	99	5.0%

月別死者数



全国・近畿管区内の状況

全国の状況

令和8年6月末の全国の交通事故死者数は1,162人（前年同期比＋1人、＋0.1%）です。

神奈川県が68人で最も多く、次いで愛知県の67人、東京都の65人、兵庫県の60人、千葉県の58人の順となっており、京都府の16人は多い方から27番目です。

区分／年別	令和7年	令和8年	前年同期比
死者数	1,161	1,162	1（0.1%）

順位	都道府県別	死者数	前年同期比
第1位	神奈川県	68	5（7.9%）
第2位	愛知県	67	17（34.0%）
第3位	東京都	65	-3（-4.4%）
第4位	兵庫県	60	18（42.9%）
第5位	千葉県	58	1（1.8%）
第27位	京都府	16	-9（-36.0%）

近畿管区内の状況

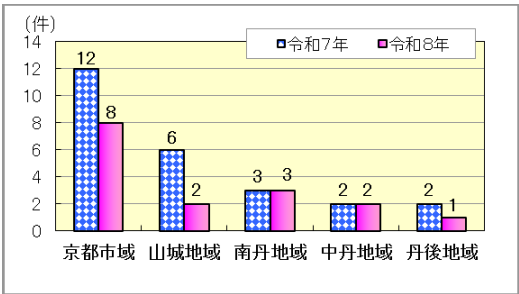
令和 8 年 6 月末の近畿管区内の交通事故死者数は、170人（－ 8 人）です。

都 道 府 県		死 者 数	前年同期比
近 畿 管 区		170	-8 (-4.5 %)
府 県 別	滋 賀	15	-10 (-40.0 %)
	京 都	16	-9 (-36.0 %)
	大 阪	51	-7 (-12.1 %)
	兵 庫	60	18 (42.9 %)
	奈 良	12	0 (0.0 %)
	和 歌 山	16	0 (0.0 %)

京都府内の死亡事故の特徴

発生地域別死亡事故件数

令和 8 年 6 月末現在、京都市域が 8 件、山城地域が 2 件、南丹地域が 3 件、中丹地域が 2 件、丹後地域が 1 件となっています。

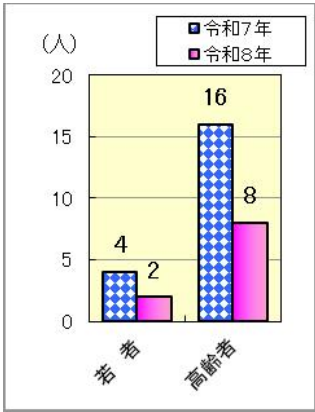
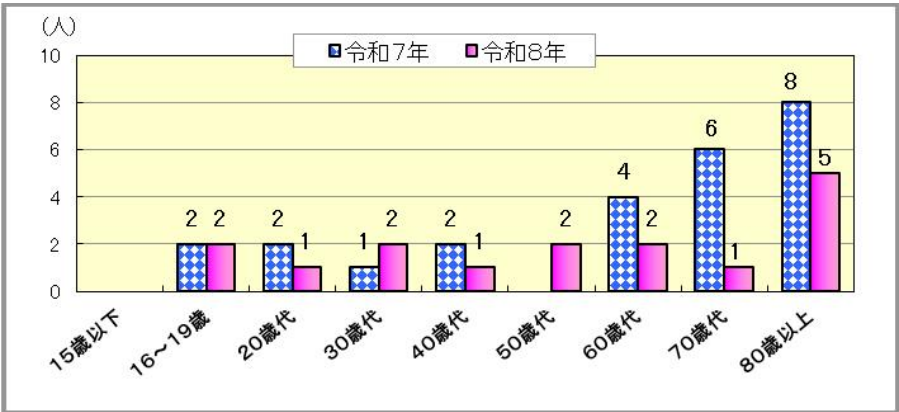


発生地域の内訳（令和 8 年 6 月末）

区 分	市 区 町 村
京都市域	左京区(2)、下京区(1)、右京区(1)、伏見区(1)、山科区(1)、西京区(2)
山城地域	宇治市(1)、城陽市(1)
南丹地域	亀岡市(1)、南丹市(2)
中丹地域	綾部市(1)、舞鶴市(1)
丹後地域	宮津市(1)

年齢層別死者数

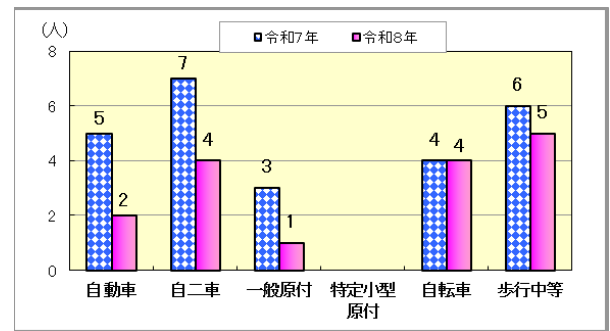
高齢者の死者数は 8 人（前年同期比－ 8 人）で、若者は 2 人（同比－ 2 人）です。



（注）「高齢者」とは65歳以上の方をいいます。
「若者」とは、16歳から24歳の方をいいます。

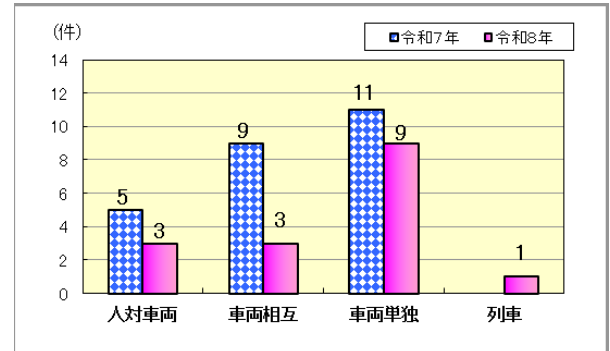
状態別死者数

自動車乗車中が2人、自動二輪車乗車中が4人、一般原付乗車中が1人、自転車乗用中が4人、歩行中等が5人となっています。

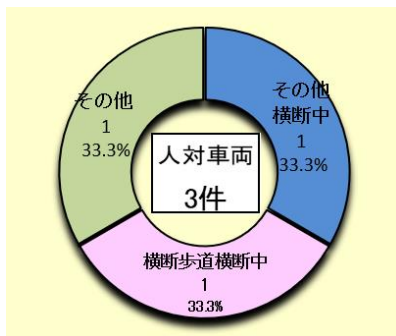


事故類型別死亡事故件数

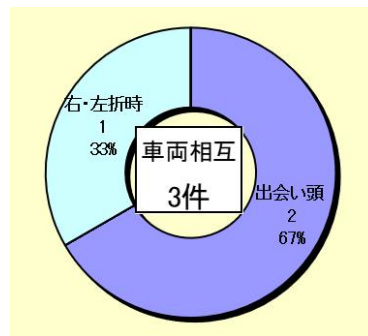
人対車両が3件、車両相互が3件、車両単独が9件、列車が1件となっています。



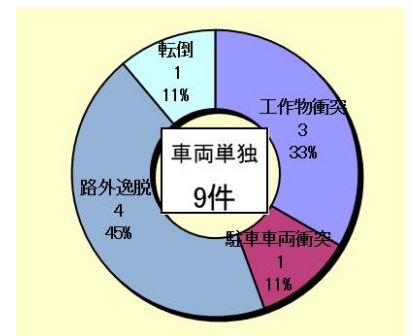
【人対車両事故の内訳】



【車両相互事故の内訳】

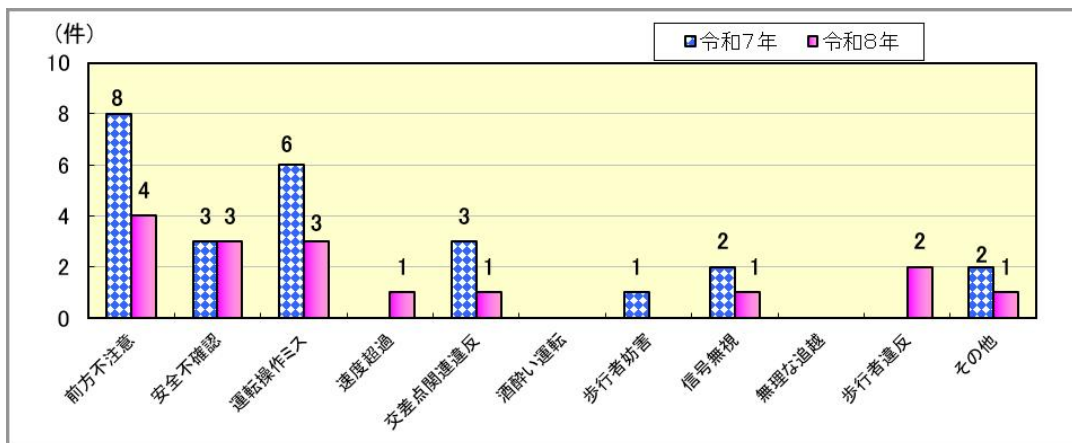


【車両単独事故の内訳】



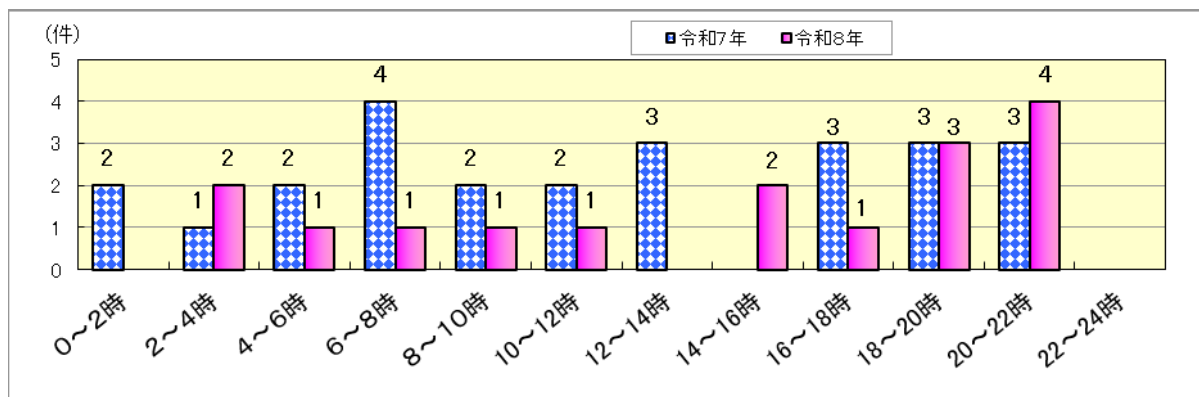
主な事故原因別（第1当事者）死亡事故件数

前方不注意が4件、安全不確認が3件、運転操作ミスが3件、速度超過が1件、交差点関連違反が1件、信号無視が1件、歩行者違反が2件、その他が1件となっています。



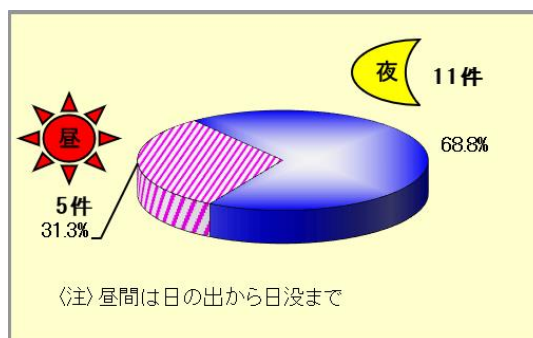
発生時間帯別死亡事故件数

20～22時に4件、18～20時に3件、2～4時、14～16時に各2件、4～6時、6～8時、8～10時、10～12時、16～18時に各1件発生しています。



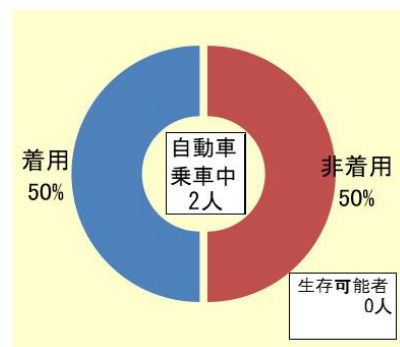
昼・夜間別死亡事故件数

死亡事故は、昼間に5件（前年同期比－8件）、夜間に11件（前年同期比－1件）発生しています。



シートベルト着用状況

自動車乗車中の死者は2人で、シートベルト着用が1人、シートベルト非着用が1人でした。



飲酒事故の状況

飲酒運転（第1当事者が原付以上の車両を運転し、酒酔い運転又は酒気帯び運転）による死亡事故は、本年は発生していません。

